



2023年5月22日

各 位

会 社 名 株式会社プロクレアホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 成田 晋
コ ー ド 番 号 (7384 東証プライム)
問 合 せ 先 経営企画部
(TEL 017-777-5111)

「銀行業高度化等会社」認可取得による
「事業領域の拡大」に向けた取組みの開始について
～持続可能な地域経済構築に向けた「地域バリューアップモデル」の策定と
第1弾プロジェクト「地域バリューアップスタジオ」の始動～

当社は、第1次中期経営計画にて掲げる基本戦略「事業領域の拡大」について、今般、全体像となる「地域バリューアップモデル」を策定し、また本モデルの第1弾プロジェクトとして「地域バリューアップスタジオ」の実装に向けて始動しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

「地域バリューアップスタジオ」については、銀行の枠を超えた取組みとして、関係当局から「銀行業高度化等会社」の認可を取得する前提として検討を進めてまいります。また、本プロジェクトは「スタートアップスタジオ」のメソッドを活用していく構想であり、このようなビジネスモデルに取り組む地方銀行系企業は当社が全国初となります。

尚、本プロジェクトに係る今後の進捗につきましては適宜お知らせする予定です。

当社は「挑戦と創造」のブランドコンセプトの下、地域の明るく豊かな未来の創造に向けて引き続き取り組んでまいります。

記

1. 地域バリューアップモデル（地域共創・総合商社モデル）

第1次中期経営計画では、従来の「つなげる」「投資する」機能を深化させ、また自らが主体的に「経営する」ことで地域の未来をカタチにする「地域共創・総合商社モデル」の実現を掲げており、各機能を具体化したものが今般策定した3つの取組み（「コンサルティングファーム」「人材紹介事業の強化（両手型への参入）」「地域バリューアップスタジオ」）を軸とする「地域バリューアップモデル」となります。

2. 第1弾プロジェクト：地域バリューアップスタジオ

「地域バリューアップスタジオ」は、当社連結子会社：あおもり創生パートナーズ株式会社が実施している地方公共団体等向けコンサルティングを通じて、地域をプロデュースする「地域デザイン事業」と銀行の枠を超えた新たな事業領域への進出となる「事業創造スタジオ事業」の2つの事業で展開していく計画としております。

「事業創造スタジオ事業」は、「地域デザイン事業」でプロデュースした案件や地域のステークホルダーが有するビジネスシーズを当社が主体者となり地域の付加価値を高めるビジネスに仕立て、事業化までを担っていく機能となります。

また、自走可能なフェーズに至ったビジネスについては、地域事業者さまへ還元していくことで、地域発ビジネスを連続的に生み出す「ビジネス製造工場」としての役割を果たしていくことを目指しております。

本プロジェクトについては、同時多発的に複数の企業を立ち上げる組織であり、起業家やイノベーターが新しいコンセプトを次々に打ち出すうえで理想的な場を提供する組織である「スタートアップスタジオ」のメソッドを活用していく構想であり、国内でスタートアップスタジオを運営する株式会社 quantum（代表取締役社長 及部 智仁）、株式会社ガイアックス（代表執行役社長 上田 祐司）、さらには業界団体である一般社団法人スタートアップスタジオ協会（代表理事 佐々木 喜徳）と連携し取り組んでおります。

3. 今後の見通し

本プロジェクトは、今後ビジネスモデル等を具体化させていくこととなります。当社業績に与える影響につきましてはプロジェクトの進捗に応じて適宜公表いたします。

より詳細な情報につきましては別紙資料をご参照ください。

本件に関する問い合わせ先


株式会社 プロクレアホールディングス

地域共創部

原子（株式会社青森銀行）

TEL 017-734-8250

以 上



持続可能な地域経済構築に向けた 「地域バリューアップモデル」の策定と 第1弾プロジェクト「地域バリューアップスタジオ」について

2023年5月22日

挑む。超える。ともに創る。

 プロクレアホールディングス

1. 「地域共創・総合商社モデル」 ～持続可能な地域経済構築に向けた概念モデル～

◆地域を1つの企業グループと見立て、その中で総合商社的な役割として従来の「つなげる」「投資する」機能を深化させ、また自らが「経営する」というビジネスモデルに進化させることで、地域資源の付加価値向上と地域における経済循環の確立を目指すプロクレアHDが掲げる持続可能な地域経済構築に向けた概念モデルです。



2. 「地域バリューアップモデル」 ～「地域共創・総合総社モデル」実現に向けた実装機能～

◆「地域共創・総合商社モデル」を実現していくために、プロクレアHDとして具体的に実装していく機能を表したものが「地域バリューアップモデル」となります。プロクレアHDは、この「地域バリューアップモデル」に基づく3つの取組みを進めてまいります。

地域バリューアップモデル

既存事業の「深化」(金融仲介機能の強化)

つなげる

投資する

コンサルティングファーム

地域事業者さまの成長に向けてともに歩む
「専門家集団」

人材紹介事業の強化「両手型への参入」

域内人材のマッチングによる
地域にフィットした人材の定着化

新分野への「挑戦」(事業領域の拡大)

経営する

1st Project

地域バリューアップスタジオ

地域を描く「プロデュース」
自らが担う・創る「ディレクション」

地域の様々な可能性・課題から事業を創造

アグリ

まちづくり

観光

ヘルス

3. 第1弾プロジェクト | 地域バリューアップスタジオ

◆第1弾プロジェクトである「地域バリューアップスタジオ」は、当社連結子会社：あおり創生パートナーズが実施している産業振興・まちづくりコンサルティングによる「地域デザイン事業」と、スタートアップスタジオのメソッドを活用した地域資源活用・地域課題解決ビジネスの創出および事業化を主体的に担う「事業創造スタジオ事業」の2事業で展開していく構想です。

地域課題の解決・ポテンシャルの最大化

“主体者”としてバリュー/サプライチェーンを構築

特定の地域資源・地域課題に限定せず、持続的・連続的に地域価値を向上

地域バリューアップスタジオ

新たな事業領域への進出！！

地域デザイン事業 ～プロデュース～

- ✓ 産業振興、まちづくり等のコンサルティング
- ✓ 地域産業等に関する調査分析
- ✓ その他、地域の発展に資する業務

ベース



あおり創生パートナーズ
地域デザイン部

事業創造スタジオ事業 ～ディレクション～

- ✓ 地域デザイン事業や地域のステークホルダー起点による「地域資源活用」「地域課題解決」ビジネスの創出と事業化
- ✓ 自走可能なビジネスを地域に還元

メソッド

スタートアップスタジオ*

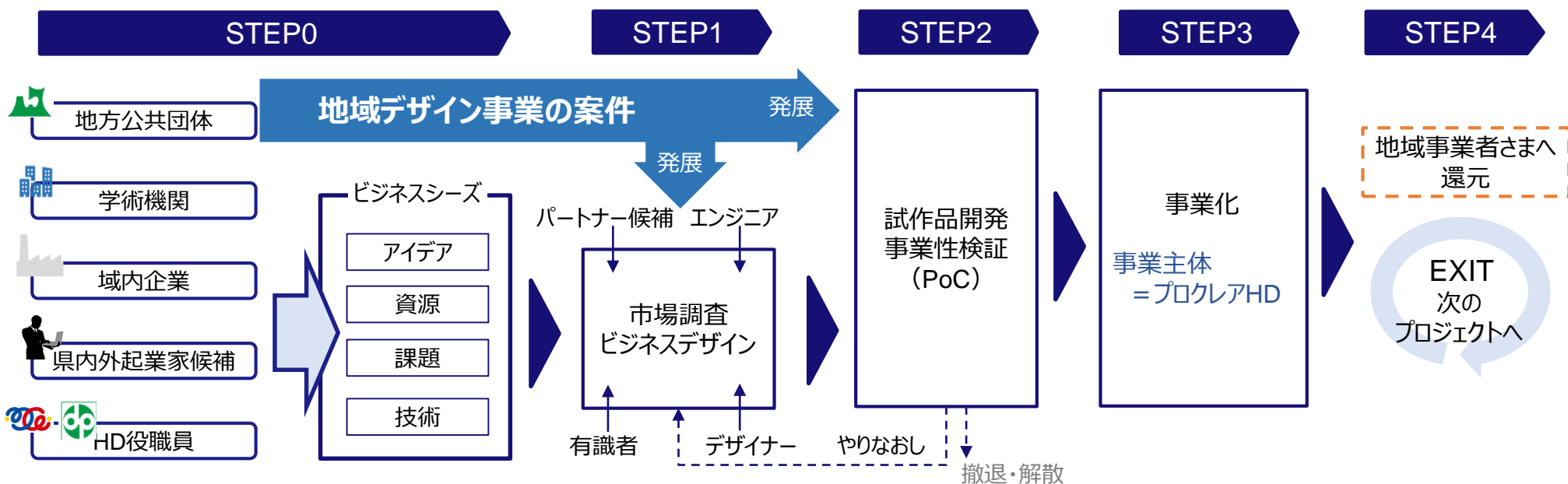
連携：(株)quantum、(株)ガイアックス、
(一社)スタートアップスタジオ協会

*同時多発的に複数の企業を立ち上げる組織であり、起業家やイノベーターが新しいコンセプトを次々に打ち出すうえで理想的な場を提供する組織。

4. 地域バリューアップスタジオ（事業創造スタジオ事業）

- ◆事業創造スタジオ事業は、地域デザイン事業の案件や地域のステークホルダーが有するビジネスシーズについて、「市場調査・ビジネスデザイン→試作品開発・事業性検証」のSTEPを踏みながら地域の付加価値を高めるビジネスに仕立て、プロクレアHDが主体者となり事業化までを担う機能として検討を進めております。
- ◆自走可能なフェーズに至ったビジネスは、地域事業者さまへ還元していくことで、地域発ビジネスを連続的に生み出す「ビジネス製造工場型」のプラットフォームとしての役割を果たしていくことを目指しております。

事業創造スタジオ事業 powerd by スタートアップスタジオ



ビジネス製造工場型 地域バリューアッププラットフォーム

5. 事業創造スタジオ事業のイメージ

STEP0

困りごと・目指す理想像 → 現状分析 → アイデア出し

ビジネスシーズ



CASE1

「インバウンド」×「既存ストック」×「空き家」

エリアブランディング型
観光まちづくり

CASE2

「SDGs」×「農林水産」×「廃棄物」

規格外農作物・食品残さの
アップサイクル商品開発

STEP1

市場調査・ビジネスデザイン

- ✓ マーケティングリサーチ
- ✓ エリアデザイン
- ✓ プロダクトデザイン
- ✓ ビジネスモデル策定

STEP2

試作品開発・事業性検証(PoC)

- ✓ プロトタイプ製作
- ✓ テストマーケティング
 - トライアル運営
 - モニター販売
- ✓ 検証・ブラッシュアップ

STEP3

事業化

- ✓ 商品・サービス完成
- ✓ 本格事業開始

STEP4

還元

- ✓ 地域事業者さまへ



挑む。超える。ともに創る。

プロクレアホールディングス